

# 全国学校ギター合奏コンクール2024 審査講評

A-11番 団体名 埼玉県立坂戸高等学校ギター部

課題曲 曲名：動物たちのプレリュード 6. カンガルー・ボクサー／竹内淳く指揮：藤野柊音く

自由曲 曲名：マゼランの未知なる大陸への挑戦／樽屋雅徳（國宗愛編） く指揮：鈴木悠真く

審査員名	課題曲	自由曲
新堀	アナリーゼ○技術○指揮△ 指揮台必要。 Gr.もっと跳ねるように弾いて(手を50cm伸ばす)。ボディ全体で響かせて。 中間部の優しさを表現ゆたかに。タテリズムの表現ができていない。指揮、止め△。	アナリーゼ○技術◎指揮△ mpの美しさ○。シンバルの打ち方工夫を(コントロール△)。ノック音を巧みに使った○。 ゆっくり部分、もっとヴィブラートほしい。タンブリンの音が聴こえてこない。選曲△。 Gr.の威力ない。向きからして不揃い。 専門コーチからアドバイスを。
竹内	音の切り方に工夫があるためか、他団体にはない音色が聴かれた。よく揃っている為もあるだろう。アクセントのあり方、拍子感も良い。少し拍間の余裕も欲しいときもあった。	今やノックザボディも当たり前になったが、曲の内容によって音色を考えてほしい。まず客観的に聴いて品格だけは失ってほしくない。F以降はその点良かったのでは？Jのタンブリンほかの後打ちのリズムが微妙だった。全体のアンサンブルは良い。
猿谷	音が違うときは3、4人ずつ分奏してお互いに見つけましょう。	打楽器もボディの叩きもバランスを考えましょう。特に打楽器の音量の幅はギターの10倍ぐらいあることを知しましょう。
堀	アクセントで毎回音割れしてしまうのはもったいない。低音もっと欲しい。もっと楽器を鳴らさないと。音程をもっとちゃんととって。2拍3連が3:3:2になっていませんか？音色が一番大きな問題に思う。割れていることが多いので、全体的に立体感に欠け、のっぺりした印象になっている。	打楽器が大きすぎる!!打楽器的奏法についても同じ。楽音があまり聴きとれなくなっている(音が割れていることも相まって)。 Adagio:和音の響きが濁っていて機能していない。調弦やピッチについてもっと研究して欲しい。 FのAllegro以降:タテがもっと揃わないとグループしない。
柴田	力強い良い演奏。	シンバルとタンバリンが入っている。 単純な機能と和声ばかりの曲を聞いていると疲れてくる。 物語性ばかりを前面に出した曲より、音と内容だけで勝負できる曲が聴きたいものだ。
中島	若々しいみずみずしい演奏。 パート編成のバランスが良い。	ソリスト技術◎。音色◎ 迫力ある部分と静謐な部分のコントラストがよくついている。 ソロの音色が美しい。 打楽器が効果的。

## 【お問い合わせ】

全国学校ギター合奏コンクール2024 開催事務局(現代ギター社内)

〒171-0044 東京都豊島区千早1-16-14

Tel.03-3530-5341